

會社側ハ當初ノ方針通強硬ノ態度ヲ以テ第議團側ニ對峙シ各
井工場長以下全事務員及工場現場監督員等ハ工場内部ノ警戒
並整理等ニ從事シ居ルモ目下ノ處特種ノ對策ナレ

二第議團側

一一般情勢

第議團幹部ハ本第議ハ相當永續スルモノト觀測シ第議團員
ヲシテ飽カシメサルコト、會社ノ切崩レニ對抗スルコト
茲會社ノ事情ヲ調査シ急所ヲ突ク方法其ノ他團員ノ結果策
ニ齎心シ居ルモ一般團員ハ五月末ノ會計ニ境トシテ生活
上ノ窮迫ヲ來タシカツルニ平素ニ於テモ幹部ニ不平ヲ懷キ
ワ、アル者モ數カラス且第議繼續ノ不利ナルヲ悟リ就業シ
テ交渉スヘシトスル者等アリ團員ノ統制困難トナリ裏切者
ノ警戒ニ留意シ居ル狀態ナルカ當分正式會見交渉ハ申込マ

ス持久戰ヲ以テ進ム方針ナル模様

二團員ノ動靜

第議團側ハ經費節約ノ目的ヲ以テ警備隊員ヲ半減シ従來ノ
三十六名ヲ二分シテ隔日交代トシ引續キ會社附近ヲ警戒シ
店ル外特種ノ對外的行動ナキモ客月三十一日ハ給料支拂日
ナルヲ以テ原 虎一、長崎釘之助外六名ハ團員ニ委任状ヲ携
帶シテ會社ノ通用門ヨリ入り事務所玄関ニ詰メカケタルモ
會社古田營業係ヨリ委任状ニテハ支拂フコト能ハス本人ニ
直接渡スヘキニ付午後一時ニ來ラレタレトテ退去ヲ命レタ
ルモ代表者等ハ委任ヲ受ケタルモノニ付責任者ニ會ヒ合法
的ニ委任状ヲ以テ受取ルヘシトテ退去セス今日午後五時迄
押問答ヲ以テ相對峙シ居タルヲ以テ所轄署員ノ諭示ニヨリ
結局個人ニテ受取ルコト、ナリテ支拂ヲ開始シ同日二百六
名ノ受領ヲ了セリ